

議長定例記者会見 会見録

日時：平成31年2月4日 10時30分～

場所：全員協議会室

1 冒頭の挨拶

2 質疑項目

- 来年度当初予算について
- 菰野町長選の開票結果について
- オスプレイの飛来について

1 冒頭の挨拶

○冒頭の挨拶

(議長) おはようございます。2月の議長定例記者会見を始めさせていただきます。本日は、特に発表事項がございませんので、2月の定例月会議を控えた中で、私の方から、少し所感を述べさせていただきたいと思っております。今2月の定例月会議におきましては、例年同様、来年度の当初予算等を審議する議会でございます。当初予算につきましては、非常に厳しい財政の中、知事におかれましては「未来への希望を支える安全安心と未来を切り開く取組に挑戦する予算にしたい。」との意気込みでございます。議会といたしましても未来を支え切り開くために十分慎重審議を尽くしてまいりたいと考えておるところであります。また、鈴木知事におかれましては、先月17日の本会議で知事選挙への立候補を表明されたところでございます。我々議員も同様でございますが、残り任期中も引き続き、県勢発展のために全力を尽くしてまいりますとともに、4月の始めには改選の選挙がございます。当選された暁には、その議員でもって二元代表制の一翼を担える議員として、三重県の未来に向けて頑張らせていただきたいと思いますところでございます。私からは、以上でございます。

2 質疑応答

○来年度当初予算について

(質問) 予算が暫定予算ですが7000億円超と去年より多いですけど、そこら辺はどう思われますか。

(議長) まだ、全貌は明らかにされてないですけども、金額的にいけば、骨格的な予算ではなくて、本格的な予算になるのかなと思っております。非常に財政厳しい中で、政策的な経費も織り込まれながら編成をされてきたのかと思っ

ております。また、詳細については、来週の12日の全員協議会で予算編成の説明があるかと思っておりますので、その時にまた、お聞き取りいただければと思います。

○菰野町長選の開票結果について

(質問) 昨日、菰野町長選で現職の方が破れて、新人の方が当選するということになりましたけど、受け止めや感想がありましたらお願いできますか。

(議長) はい。自分自身も今朝の朝刊を拝見して驚いていたところでございます。町民の皆さんが判断された形でございますので、新たな町長になられた方の公約の実現に向けたお取組というのが一番大切な形になってこようかと思っておりますので、また県議会としても見守っていきたいなと思っております。

(質問) 石原町長とは、何かご関係があったりしますか。

(議長) いっしょに県会議員の活動をさせてきていただいていたという状況でございます。そういう元県議員だったという、同僚の県議員だったという関係です。

(質問) 印象であったりとか、今後であったりとかお話しされたりとか。

(議長) 会派も違いましたし、所属政党も違いましたので、個人的なお付き合いの中でございますので。今回も町長選には、私自身は、関わらせていただけてないという状況でございます。

○オスプレイの飛来について

(質問) オスプレイがこの週末飛んできて、今日も1機来るということで、県も防衛省(東海防衛)支局のほうに申し入れしてますし、県民のほうもかなり賛否様々な意見出てますけれども、議会として何か動かれることはありますか。

(議長) そうですね。新聞等で報道のとおり、情報提供と安全の確保、県民の不安が払拭される取組が最も大事だと認識しております。県もいろいろと会議含め、要望含めながら取り組んでおられるところでございますので、見守っていきたいと思っておりますし、県議会として、意見書、請願等々の取組については、政策担当者会議でまず第一義的にはご検討いただくというところでございますし、今のところ、その動きがないという話で聞いておるところで

ございまして、見守っていきたいと思います。

(以 上) 10時38分 終了